

一九八五年二月二十五日
発行



第 69 卷 第 1 号 史学・地理学・考古学

論 説

近世の大名諸家における主君「押込」の慣行……………笠谷和比古 (1)

孝経の制作とその背景……………渡辺信一郎 (53)

近代エジプトにおけるサラフィーヤ運動と

スーフィズム……………古林清一 (86)

研究ノート

元亀の起請文について……………藤田恒春 (111)

史 学 研 究 会

京都大学文学部内

するものとして、トムの形態発生の特ポロ
ジーによつてはじめてうまく説明できる。

ここで提起したいのは、上述した中世以
降の日本的景観を支配する「もう一つの規
則性」こそ、日本人の行動がえがきたす位
相空間のしくみに鋭く対応するものではな
かったか、ということである。ヨーロッパ
において、深層にひそむ位相空間のしくみ
をあえてたち切り、地上にユークリッド
の世界を実現しようとした人工的な造形へ
の憧憬と較べて、日本における歴史景観
の奥行きのあるユニークネスを強調したい
(The Codes of Japanese Landscapes,
Geogr. Review of Japan, No. 1)。

そこには、日本固有のものとの中国的なも
の、仏教的なものがみごとにとけあつてい
るのであろう。測量や建築技術などが示す
ように、ユークリッド的技法も発達しなかつたわけではない。それにもかかわらず、
日本における中世以降の景観には、位相空
間の数理が色濃く刻まれてきたところに、
独自の特徴がよみとれる。日本とヨーロッ
パだけでなく、さらに中国などの地域構造
について、諸言語の構造との対応をも考慮
して、今後微細に追究したい。

受贈図書

(一九八五年九月一九日～一九八五年
二月二三日)

城下町和歌山百話 (和歌山市役所市史編
纂室)

八幡大学論集 三六巻一号

古代史研究(立教大学古代史研究会) 四
号

札幌大学教養部紀要 二六号

札幌大学教養部紀要 分冊

東洋文化(東京大学東洋文化研究所) 六
五号

安沢秀一著 史料館・文書館学への道
(吉川弘文館)

民族研究 四期

史友(青山学院大学史学科) 一七号

神道史研究(八坂神社神道史学会) 三三
巻三号

韓国史研究叢報(SEOUL 国史編纂委員会)

五〇号

日本と韓国の望像 (飛鳥資料館)

一橋研究(一橋大学一橋研究編集委員会)

一〇巻二号

龍谷史壇(龍谷大学史学会) 八六号

岐阜史学(岐阜史学会) 七九号

神道学(出雲大社神道学会) 一二七号

任友史料叢書年々張(思文閣) 無番・一
番

番

駿台史学(明治大学駿台史学会) 六五号

高円史学(奈良教育大学高円史学会) 一
号

兵庫史学(八代学院大学兵庫史学会) 七
一号

謝国興著 黄郭興華北危局 (国立台湾師
範大学歴史研究所)

女子短期大学紀要(札幌大学) 六号

化粧文化(ポーラ文化研究所) 一三号

鹿児島経大論集 二六巻二号・三号

文理論集(西南学院大学) 二六巻一号

経済経営論集(龍谷大学経済・経営学会)

二五巻二号

歴史研究(大阪教育大学歴史学研究室)

二三号

人文学科論叢(鹿児島大学法文学部) 二
二号

神道古典研究(神道大学編纂会) 会報七

号

熱田神宮史料 上巻

熱田神宮史料 中巻

一橋研究(一橋大学一橋研究編集委員会)

一〇巻三号

専修史学(専修大学歴史学会) 一七号

教育学部論集(福島大学教育学部) 三八号

龍谷大学論集(龍谷学会) 四二七号

同胞大学論叢 五二号

経済学研究(九州大学経済学会) 五〇巻

六号

経済学研究(九州大学経済学会) 五一巻

一・二号

歴史学と歴史教育(歴史学と歴史教育の

会) 三〇号

ゲオルク G・イッガース著 中村幹雄、

末川清、鈴木利章、谷口健治訳 ヨーロ

ッパ歴史学の新潮流 (晃洋書房)

古代文化(古代学協会) 三七巻一二号

『史林』投稿規定改定の お知らせ

去る十一月二日(土)に開催された
史学研究会理事・評議員会において本
誌の投稿規定の一部変更が提案され、
承認されました。新しい投稿規定は次
の通りです。

◇資格 本会会員であること

◇投稿受付原稿の種類、長さ

○論説 四〇〇字詰八〇枚以内

○研究ノート 四〇〇字詰五〇枚以

内

○研究動向 四〇〇字詰五〇枚以内

○書評 四〇〇字詰二〇枚以内

○紹介 四〇〇字詰三枚程度

◇論説には四〇〇字以内の「要約」と

「欧文要約」を添付のこと

◇研究ノート・研究動向・書評には

「欧文タイトル」のみ添付のこと

◇註は各章末に入れること

編集後記

入学試験、卒業式の季節となりましたが、
会員の皆様は如何がお過しでしょうか。少
し遅れましたが本年度の第一号をお届けし
ます。

正直言いまして、本号は難産でした。九
月末に開いた編集委員会では、「夏枯れ」
の状態で、そのまま「稔りの秋」ならぬ
「秋枯れ」にあやうくなることでした。
幸いにして本号も国史・東洋史・西南アジ
ア史の論説三編と研究ノート一編と、充実
した内容となり、本号担当の新米編集委員
は今少しほっとしているところです。最後
に、会員の皆様、どしどし御投稿下さい。
(豊)

一九八五年二月二十五日印刷 定価一〇〇〇円
一九八六年一月一日発行

史林 第六九巻第一号(通巻第三三五号)

発行人 京都市左京区吉田本町
京都大学文学部

史学研究会

理事 長 振替京都七五一五五番
水津 一朗

印刷所 京都市下京区七条御所ノ内町五〇
中村印刷株式会社

THE SHIRIN

or the

JOURNAL OF HISTORY

Vol. LXIX No. 1 January, 1986

CONTENTS

Article :

- The Custom of “Oshikomi” 「押込」 of
Lords in Early Modern *Daimyo* 大名*K.Kasaya* (1)
- The Editing of *Xiaojing* 孝経 and its Background*S. Watanabe* (53)
- Salafiyya Movement and Sufism in Modern Egypt*S. Kobayashi* (86)

Note :

- A Study of “the Pledge of *Genki* 元亀 Era”*T. Fujita* (111)

Miscellaneous :

Published

by

THE SHIGAKU KENKYUKAI

(*The Society of Historical Research*)

Kyoto University, Kyoto, Japan

ISSN 0386—9369